

PRESS RELEASE



2011年2月16日

2011年度パシフィックリーグおよび2011年パシフィックリーグクライマックスシリーズ※2 スポンサーに、
2010年度に引き続きマニユライフ生命保険株式会社が決定

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO: クレイグ・ブロムリー、以下マニユライフ生命)、プロ野球パシフィックリーグ6球団※による共同事業会社、パシフィックリーグマーケティング株式会社(本社: 東京都港区、代表取締役社長: 小林信次)とパ・リーグ6球団は、マニユライフ生命が2011年度パシフィックリーグおよび2011年度パシフィックリーグクライマックスシリーズ※2のスポンサーとして協賛することに合意しました。



パシフィックリーグマーケティング株式会社: 代表取締役社長 小林信次は、次のように述べています。

「昨年に続き、マニユライフ生命様に協賛をいただけたことは大変嬉しく感謝致しております。特筆すべきは6球団個々の活動に共感をいただき、評価をいただいたことについては、各6球団の励みでもあり今後益々各球団の独自性とリーグ全体での一体感を創出していくべく努力が必要であると感じるとともに身の引き締まる思いでもあります。今年もペナントレースを皮切りに混戦が予想されるパシフィックリーグですが、各球団が全力で戦い抜き皆様に共感をいただけるよう尽くしていく所存です。」

マニユライフ生命は、2010年度にパシフィックリーグ レギュラーシーズンおよび『2010 マニユライフ生命 クライマックスシリーズ パ』に協賛しており、野球を通して社会貢献・社会奉仕するというプロ野球の理念と、地域に密着してその理念を成し遂げようとするパ・リーグ6球団の姿勢、野球ビジネスの新しいスタイルの確立とリーグ振興のために行動するパシフィックリーグマーケティング株式会社の活動に共感し、昨年に続く協賛を通じて、野球の発展に更に貢献していきます。

2011年度パシフィックリーグのスポンサーとしての協賛について、クレイグ・ブロムリー社長兼 CEO は、次のように述べています。

「マニユライフ生命は、日本で販売を開始して以来、全国に広がる販売ネットワークを通じて先進的な商品・サービスをご提供し、販売チャネルの拡大強化や商品ラインナップの強化等、積極的な事業展開を進めています。一方で、力強さに満ち、信頼・信用に支えられ、明日を切り拓くグローバル企業として、より良い社会作り貢献することが私どもの願いであり、社会貢献活動にも力を注いでおります。

日本の国民的スポーツ、プロ野球の人気を担う一方の旗頭であるパシフィックリーグの各球団様は、北海道から九州まで全国に拠点を展開し、それぞれが新しくユニークな地元ファンサービスの地道なご努力を重ね、新世代のファン作りに成功されてこれらであり、マニユライフ生命としても強い共感を得るところです。

この度、昨年に引き続き2011年度パシフィックリーグのスポンサー企業となる機会を得られましたことを、非常に嬉しく思っております。今シーズン中に予定されている様々な機会を通じて、パ・リーグ人気、プロ野球人気の更なる振興に資することができれば幸いです。」

※パ・リーグ6球団 : 北海道日本ハムファイターズ、東北楽天ゴールデンイーグルス、埼玉西武ライオンズ
千葉ロッテマリーンズ、オリックス・バファローズ、福岡ソフトバンクホークス

※2 クライマックスシリーズ: 日本野球機構が2007年シーズン(パシフィックリーグは2004年からプレーオフの名称で導入)から導入したポストシーズンゲームの名称である。年間144試合のレギュラーシーズン終了後、勝率1位のチーム(パ・リーグ優勝チーム)から3位までのチームがステップラダー方式(2ステージ勝ち抜き制)で日本シリーズ出場権を争う試合。

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社(「マニユライフ生命」)は、マニユライフ・ファイナンシャルのグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界22カ国・地域で事業を展開している金融サービスのリーディング・グループです。マニユライフは120年以上にわたり、信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、世界各地のお客さまにお届けすることを目指してまいりました。同社職員、エージェンツおよび販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、世界各地の数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、世界各地の機関投資家のお客さまには、資産運用サービスのみならず、生命保険および損害・傷害保険の再々保険に特化した再保険の解決策もご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2010年12月31日現在4,750億カナダドル(4,780億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャルとして、米国においては主にジョン・ハンコックとして事業を展開しています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ(www.manulife.com)をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。(www.manulife.co.jp)